

令和3年度 水稻斑点米カメムシ類トラップ情報（8月上旬）

斑点米カメムシ類の本田内への侵入が増加しています。
～薬剤の最終散布から7～10日後の追加防除を検討してください～

1 発生状況

- (1) アカヒゲホソミドリカスミカメの第1世代成虫の発生盛期は7月上中旬で、出穂に伴い本田内への侵入量が増えている。また、8月上中旬には第2世代成虫の発生盛期を迎える見込みである。
- (2) アカスジカスミカメは地域で早晚があるものの、第1世代成虫の発生は例年より早く、7月下旬から8月上旬頃に発生盛期を迎える見込みである。
出穂が例年より早く、斑点米カメムシ類の本田への侵入も早まっている。斑点米カメムシ類の発生量増加に伴い、本田への侵入量は今後も増加するものと予想される。

斑点米カメムシ類の多発が見込まれる水田では、最終散布から7～10日後に追加防除を行う。

2 性フェロモントラップ（地区予察ほ）

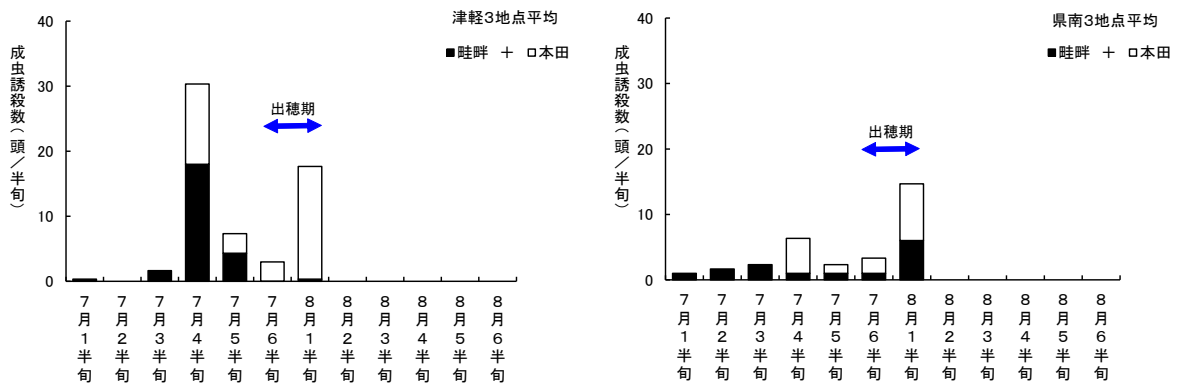


図1 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺推移（令和3年）

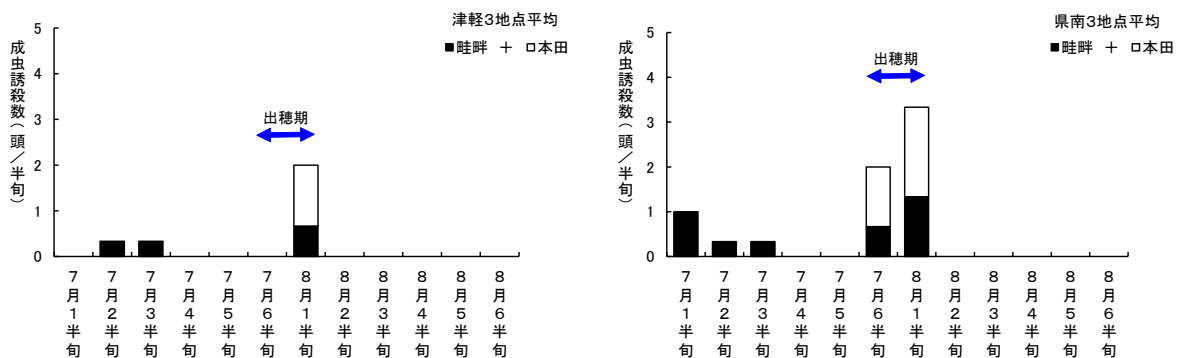


図2 アカスジカスミカメの半旬別誘殺推移（令和3年）

3 すくい取り調査（地区予察ほ）

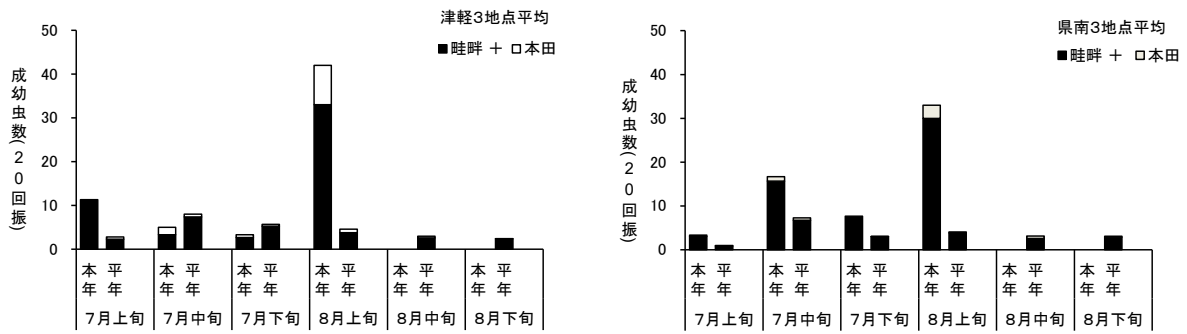


図3 すくい取り調査におけるアカヒゲホソミドリカスミカメの捕獲状況（令和3年）

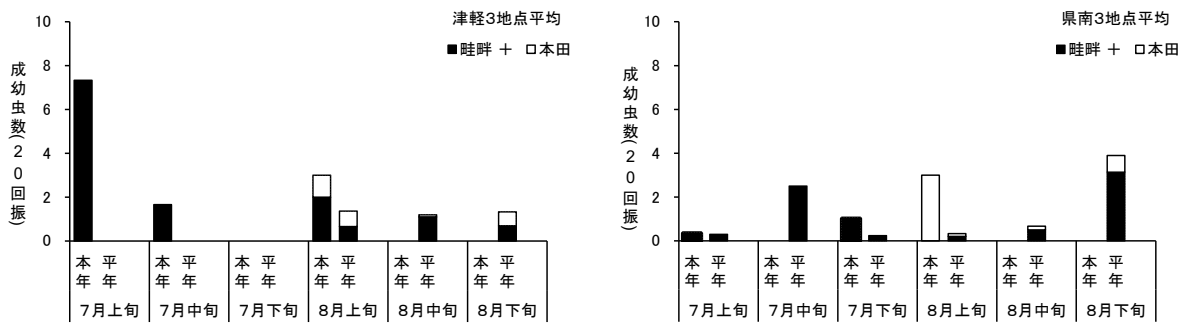


図4 すくい取り調査におけるアカスジカスミカメの捕獲状況（令和3年）

【参考】 予察灯における誘殺数

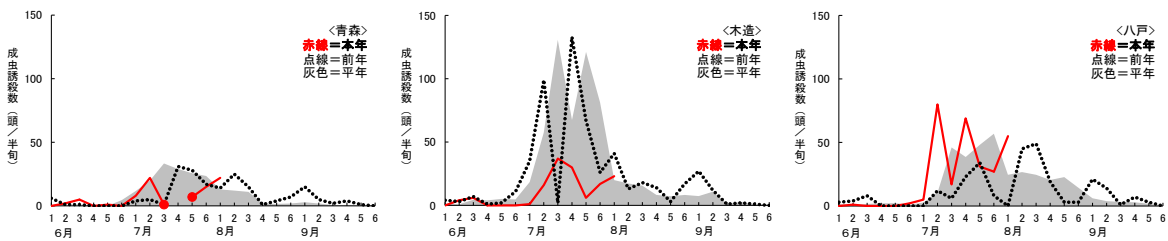


図5 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

注) 青森の7月4半旬は欠測。

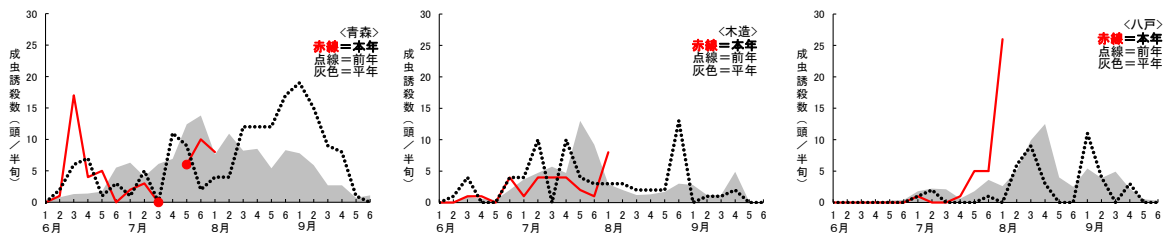


図6 アカスジカスミカメの半旬別誘殺数

注) 青森の7月4半旬は欠測。

県民の皆さまへのお願い
 新型コロナウイルス感染拡大防止
<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

《この情報に関する問い合わせ先》
 青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
 TEL:017-729-1717 fax:017-729-1900 担当：技師 濱端 駿